

相談支援体制の確立

～聖隷浜松病院の場合～



聖隷浜松病院 がん相談支援センター

島田 綾子

DPC対象病院における当院の位置づけ

DPC病院Ⅰ群

大学病院本院（80病院）

DPC病院Ⅱ群

高密度診療の病院（90病院）

聖隷浜松病院

DPC病院Ⅲ群

一般病院（1335病院）



聖隷浜松病院の有する主な機能

- **がん診療連携拠点病院**
- 救命救急センター
- 総合周産期母子医療センターなど

- 設立 : 1962年
- 病床数 : 744床

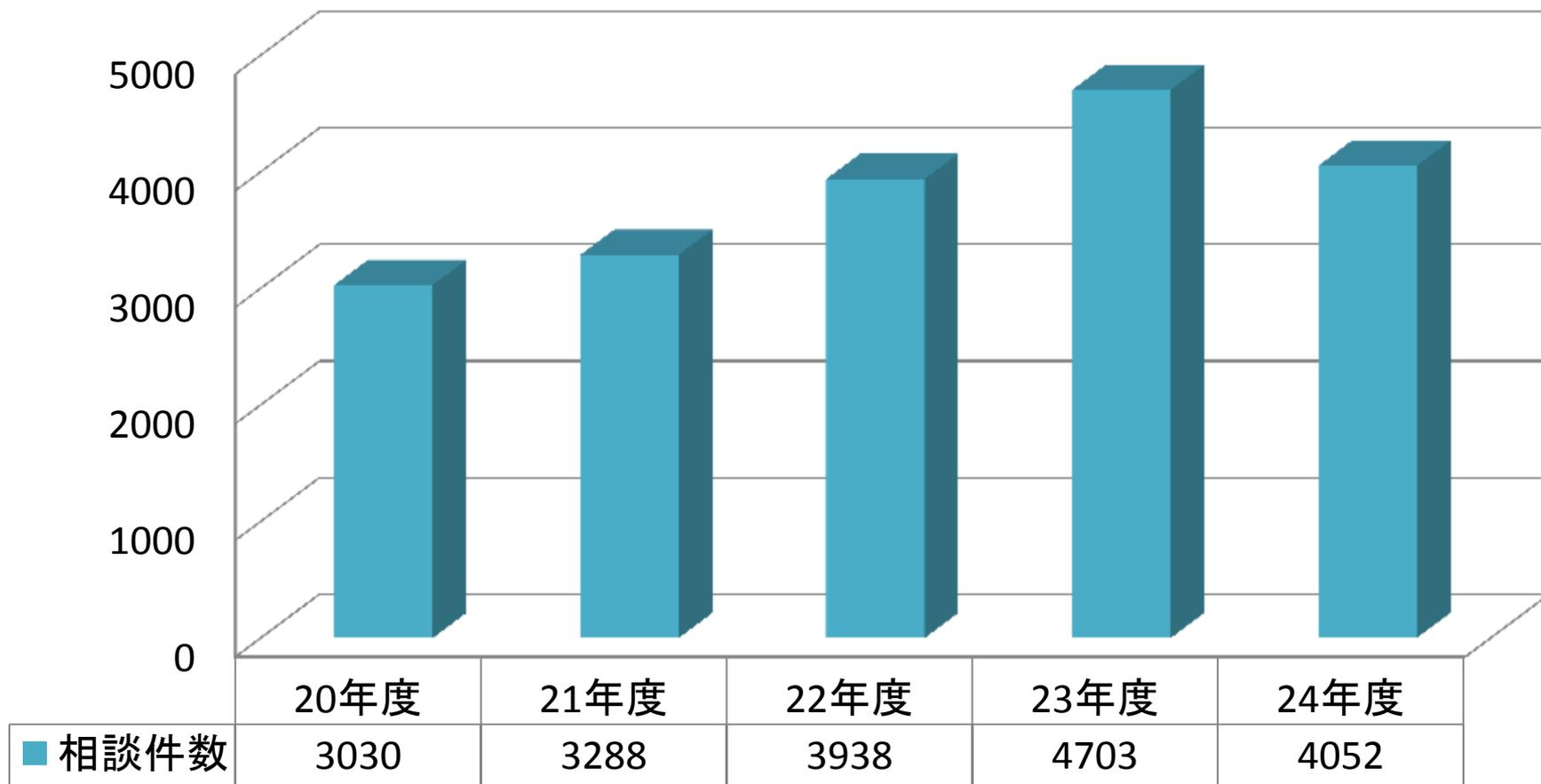


本日は

総合病院において、院内他部署の理解者を増やし、
がん相談支援センターが貢献している要素を理解してもらうための、
工夫や取り組み、苦勞など。



がん相談支援センター 相談件数



聖隷浜松病院の強み ～相談支援体制の歴史的背景～



- ◆MSWの配置（昭和37年開院時）
- ◆相談専従看護師の配置（平成4年）
- ◆地域医療連絡室の開設（平成6年）



- ◆がん相談支援センターがスタート（平成17年）



「やらまいか」で結集した仲間によって 相談支援センターが形成された

看護師

医療ソーシャル・ワーカー

がんの
専門看護師

図書館司書

在宅連携看護師



地域連携事務員

がん診療支援事務員

臨床心理士



やらまいか その1 ～患者さんの力～

おしゃべりで 元気になろう。

乳がん患者の会 びわの会

同じ患者同士、わかちあえる場です。

不安なこと、ちょっと気になっていること等を話しませんか。
治療を始めたばかりの人、治療真っ最中の人、経過観察中の人、
色々な人がいます。病院スタッフも同席します。

開催予定 平成25年4月20日、7月20日、10月26日、
平成26年1月18日 いずれも土曜日 午後1～3時

会場 聖隷浜松病院 小会議室

※都合により、日程・会場が変更となる場合もあります。
びわの会のブログ、院内の案内をご確認ください。



ひとりで悩んだり、落ち込んだりせずに、
どうぞお気軽に参加してみてください。
特に参加申し込みはいりません。
ご都合が付けばどうぞ。

参加費は不要です。

連絡先

メール：biwa8002@gmail.com

携帯電話のメールからお問い合わせの場合は
右手順ですが、このメールアドレスからの
メールを受け取れるよう設定をお願いします。

聖隷浜松病院 がん相談支援センター
電話：053-474-2666（直通）

びわの会・浜松周辺乳がん関連情報をお知らせしています。

びわの会ブログ <http://biwanokai.seesaa.net/>

びわの会 HP <http://biwanokai.jimdo.com/>

ブログは携帯電話からも見られます。
QRコードを携帯のカメラにて読み取り、
アクセスしてみてください。



- 平成10年発足の
乳がん患者会を
絶え間なく支援。



やらまいか その2 ～ボランティアの力～

“ほっとライブラリーすずらん”

運営にはボランティアが主体で
関わってくれている



移動図書サービス

入院中の患者さんに
ベッドサイドでの読み聞かせ
も含めて提供



やらまいか その3～広報・発信～

見せる！

語る！



がん相談支援センター のご案内

聖隷浜松病院は「地域がん診療連携拠点病院」の認定を受けております。がんに関わる疑問や心配事をお気軽にご相談下さい。

- ・がん診療及びがんの予防・早期発見等に関すること
- ・地域の医療機関・医療従事者・連携体制に関すること
- ・セカンドオピニオンに関すること
- ・療養上の心配事に関すること
- ・アスベストによる肺がん及び中皮腫に関すること
- ・HTLV-1関連疾患であるATLに関すること

* ご相談窓口 *

がん相談支援センター
(1階・相談受付)

* 受付時間 *

平日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
日曜・祝日 休み

がん患者さん・ご家族のための学びと語りの会

基本的に毎月第4土曜日10:00～11:00に、がん患者さん・ご家族が診療についての知識を求めたり、思いを語り合う場を設けています。開催の詳しい内容については院内掲示ポスター、ホームページ（お知らせ欄）、がん相談支援センターまでお問い合わせ下さい。

電話での相談も承知しています。聴覚・言語障害等により院内・電話が難しい場合は個別に対応いたします。



聖隷浜松病院 がん相談支援センター

☎ 053-474-2222 (代)

☎ 053-474-2666 (直)

出向く！

写真掲載



配る！



がん相談支援センターのご案内

聖隷浜松病院は「地域がん診療連携拠点病院」の認定を受けております。がんまつわる疑問や心配事をお気軽にご相談下さい。

相談窓口 がん相談支援センター
(1階・相談コーナー内)

受付時間 平日 8:30~17:00
土曜日 8:30~12:15 *日曜・祝日休み



☎ 053-474-2222(代) ☎ 053-474-2666(直)

例えば…

- ▶ 話を聞いてもらいながら、自分の気持ちを整理したい。
- ▶ 病気をもちながら在宅で生活したいがどうしたらいいか。
- ▶ がんとその治療法についての一般的な情報を知りたい。
- ▶ 医療費の支払いなどの経済的な心配がある。

総合病院 聖隷浜松病院 がん相談支援センター

(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金より)

ご家族の皆様へ

患者様のお身体は、時間の経過とともに様々な変化があらわれます。変化は個人差がありますが、いずれの変化も異常事態ではなく自然現象です。

患者様の身体にあらわれる主な変化と対処法



ご家族の皆様のご心痛をお察し申し上げます

● 肌の変化

全身の肌は乾燥しやすくなりますので、エアコンの風が当たらないように注意しましょう。特に、顔・首・耳・唇には、乾燥予防にクリームやリップクリームを適宜お使いください。

● 肌が弱くなる

肌は弾力が失われ、弱くなります。圧迫した立続けさせることは避けましょう。

● 血色を失う

あらかじめ血色を補う化粧をしていても、さらに皮膚の色が変化します。気になった際は、耳・まぶた・頬などには紅を重ねつけていただく、顔色が良く見えます。

● 黄疸のある方の肌色の变化

黄疸の関係で、時間とともに肌の色がくすむようになります。化粧をしていてもくすみが目立つ場合は、ファンデーションでカバーするとよいでしょう。

● 身体が硬くなり(死後硬直)、やがて寝む

時間とともに、腰のあたりから全身が徐々に硬くなり、さらに時間が経つと硬んでいきます。そのため、時間が経ってからお口が開いてしまうことがあります。その場合には丸めたタオルなどを頸の下にあてましょう。

● 出血/体液の流出

鼻・耳・口から出血や体液の流出が起こる場合があります。あわてずに吸収力のあるパット等を当て取り取りましょう。吸い取ったものはビニール袋に入れて処理しましょう。

● においの発生/腹部のふくらみ

体温が下がらない場合、お腹、胸、全身へと腐敗現象が進みやすくなります。そのため、室温は低く保ち、布団のかかっているお腹や胸のあたりが温かくなっていないか確認するとよいでしょう。

ご不明な点、お困りの事柄がありましたら、遠慮なくご相談ください。

連絡先: 聖隷浜松病院 相談受付

☎ 053-474-2222(代表)

* 受付の際、このパンフレット『ご家族の皆様へ』を見たお申し出下さい。



やらまいか その4 ～患者サロン～

掲示

実際の様子

**がん患者さん・ご家族のための
学びと語りの会**

日頃の療養生活上の思いを
さっくぽうんにお話しませんか？

聖隷浜松病院は、地域がん診療拠点病院となっており、がん患者さんやご家族が療養上の悩みを話し、情報交換を行える場として、「がん患者さん・ご家族のための学びと語りの会」を開催しています。日頃の療養上の思いをお話する場として、お気軽にご参加ください。疑問や心配ごとについては、専門の相談員が相談をいたしております。

- 開催場所：B棟外来2階
飲食・休憩コーナー
- 時 間：10:00～11:00

【2013年6月以降の開催日】

6月22日(土)	9月28日(土)
7月27日(土)	10月26日(土)
8月 お休み	11月30日(土)
	12月 お休み

どなたでもお気軽にご参加ください。
事前の申込みの必要はありません。
直接お越しください。

聖隷浜松病院 がん相談支援センター

平成 2013.06



やらまいか その5 ～発展編～

院内外で
コラボレーション！！

がん患者の
家族支援
(子ども探検隊)

市民公開講座

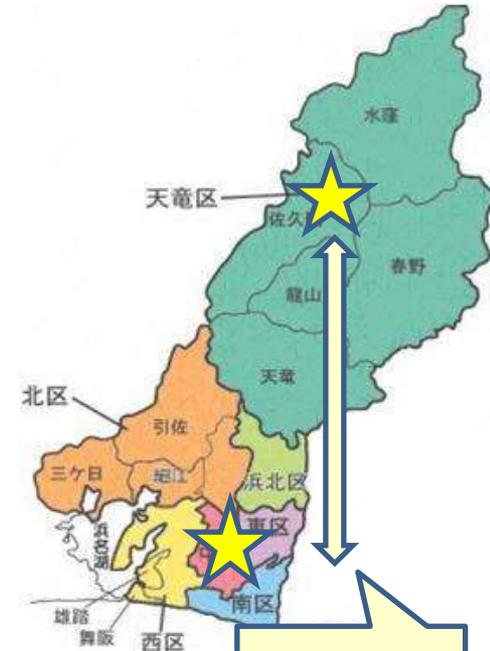


写真掲載

遺族会

写真掲載

山間部への
出張相談



約50キロ



まとめ

これまでの相談支援体制に加え、
新たに熱意あるスタッフ及び
患者会やボランティアなどの協力を得て、
がん相談のニーズを探りながら運営してきた。



課題

就労支援

がん相談員
の継続育成

たばこ
クイットライン

普及啓発
情報提供

ピアサポーター

